

令和 8 年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

日時 令和8年6月11日(木) 15時00分～

場所 港南区役所 6階601・602会議室

次 第

- 1 開会
- 2 座長あいさつ
- 3 区長あいさつ
- 4 報告事項
令和 8 年度港南区運営方針について
- 5 議事
令和8年度個性ある区づくり推進費の執行計画
- 6 質疑
- 7 閉会

令和8年度 港南区 運営方針

I 基本目標

令和8年度は、現在策定を進めている、「市民の実感」を最上位目標とした、「横浜市中期計画2026-2029」※1の初年度です。市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら「**協働による地域づくり**」の取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。 ※1 令和8年5月原案発表

港南区では、中期計画※1を踏まえ、基本目標である「**愛あふれる♡ふるさと港南に**」へ向けた取組を推進します。

◇地域の皆さまと協働で進める地域づくり

皆さまと共につくりあげた「第5期港南ひまわりプラン(地域福祉保健計画)」をもとに、地域の中で思いやり、支えあい、笑顔で暮らしていくことができる「協働による地域づくり」を進めます。

◇区民の皆さまに寄り添う身近な区役所の運営

お一人おひとりの気持ちに寄り添いながら、正確・丁寧で満足度の高い行政サービスを提供します。

◇「あったかデジタル 港南」の推進

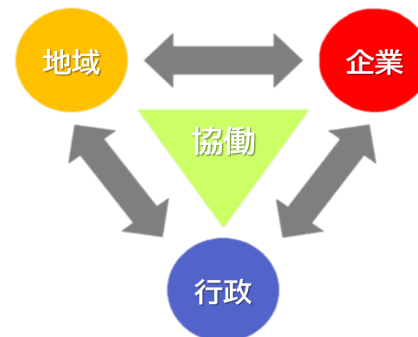
デジタルツールの活用により区民の利便性向上や区役所業務の効率化を図ることで、皆さまと向き合う時間を増やし、これまで以上にあったかい区役所づくりを進めます。

地域・企業・行政の連携で 「協働による地域づくり」を推進します！

協働による地域づくりとは、地域住民が主体となって課題の解決に取り組み、住民だけでは難しいことを行政等がともに考え支え合いながら、より住みやすいまちを築いていく取組です。

一昨年発足した、企業の保有する組織力や資機材を活かし、災害時に地域を支援する「こうなん災害時協働隊」は、約180の事業所※にご登録いただいています。(※4月1日時点)

協働のパートナーに新たに企業が加わり、協働による地域づくりは、第2ステージへ歩みを進めています。



地域防災拠点運営訓練の様子
コンクリートミキサー車による補水訓練

令和8年度 港南区 運営方針

Ⅱ 目標達成に向けた施策

1 安心・安全のまちづくり

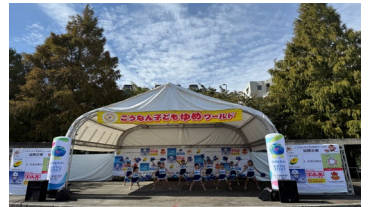
- ・災害に強いまちづくり
⇒災害時協力事業所登録制度を通じ、地域・事業所・区役所の連携を推進
- ・防犯・交通安全の推進、こどもの見守り
⇒通学路に即した実践的な交通安全対策を実施
- ・安全で快適な生活の推進
⇒食品衛生に関する講習会や高齢者向けの配食サービスや子ども食堂等への衛生教育を実施



《みんなの83交通安全ラボ》

2 子育てにやさしいまちづくり

- ・青少年の健全育成
⇒「こうなん子どもゆめワールド」等、青少年に多世代交流や発表の場を提供
- ・区役所「ii-BASHO(いい場所)」づくり
⇒可動式のキッズスペースを整備し、区役所1階区民ホールで開催する親子向けイベント等に活用
- ・地域で子育て応援
⇒プレパパ、プレママを対象にした沐浴体験等を区独自に「親と子のつどいの広場」で実施



《こうなん子どもゆめワールド》

3 見守り・支えあいのまちづくり

- ・地域での見守り・支えあい、障害理解の啓発
⇒「港南ひまわりプラン」の推進に向け、啓発イベントや小学校等での出前講座を実施
- ・自治会町内会活動支援、協働による地域づくりの推進
⇒自治会町内会の活動活性化に向け、「街のアドバイザー」による講座の体験機会を創出



《街のアドバイザーによる
スマホ相談会》

4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり

- ・高齢者が自分らしく暮らせるような支援
⇒認知症理解促進のため映画上映会及びVR体験会を開催
- ・地域での文化・スポーツ振興
⇒子どもから大人まで参加できる文化・芸術イベントを実施
- ・感染症の拡大防止
⇒関係機関との連携を強化し、感染症リスクコミュニケーションを推進



《認知症VR体験会》

5 住み続けたいまちづくり

- ・街並みの美化
⇒河川のクリーンアップ等、美化活動に取り組む皆さまを支援
- ・歩行者の安全に配慮したまちづくり
⇒通学路の安全施設や路面標示の新設・補修の促進
- ・温暖化対策の実施
⇒地産地消の普及啓発として、こども向けに農業体験等の取組を実施
- ・わかりやすい情報提供
⇒区政情報や生活に必要な情報をわかりやすく、タイムリーに発信



《川のクリーンアップ》

令和8年度 港南区 運営方針

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

◆地域に寄り添った組織運営！

地域の声や現場の実情にしっかりと耳を傾け、組織の壁を越えた「チーム港南」として、目標達成や地域課題の解決に向けて、スピード感を持って取り組みます。

◆データやデジタルを活用した取組展開！

各種統計データやアンケート結果等を活用し、効果的な事業の企画・改善につなげます。また、AI等のデジタルツールを積極的に取り入れることで、区民の利便性向上や、職員の業務効率化・生産性向上に取り組みます。

◆区民の皆さまに「伝わる」情報発信！

イベントや事業等の取組内容のほか、区民生活に必要な情報を広報よこはま、SNS等を効果的に活用しながら、適切な時期に、分かりやすくお届けします。

◆人材育成・風通しのよい職場の実現！

職員一人ひとりの能力を十分に発揮し、年次や立場に関わらず意見を出し合える風通しのよい職場環境を整備することで、区民の皆さまから信頼される職員・組織づくりを進めます。

Ⅳ GREEN×EXPO 2027に向けた取組

2027年3月の横浜グリーンエクスポ開幕に向け、区役所窓口やイベント等での啓発に加え、自治会町内会や関係団体とも連携し、「地域・企業・区役所」が一丸となって盛り上げていきます。

また、グリーン社会の実現に向け、地域・企業の皆さまと連携しながら、環境にやさしい暮らしを広げる取組を続けていきます。



商業施設でのイベント開催



庁用車のラッピング

第5期港南ひまわりプランができました！

港南ひまわりプランは、協働による地域づくりの取組を、皆さまと共に進めていくための「道しるべ」です。

第5期プランの目標である「笑顔でくらせるまち」に向け、皆さまと一緒に4つのアクション「知る」「つながる」「できることをやる」「支えあう」に取り組んでいきます。



港南ひまわりプラン
推進キャラクター「こなちゃん」



▲詳しくはこちら

【参考】令和8年度 各所属の取組目標

総務課 チーム港南のパフォーマンスを高め、区民の皆さまの安心・安全をしっかりとお守りしていきます。	区政推進課 「伝わる広報」 「ずっと住み続けられるまちづくり」 「横浜グリーンエキスポのPR」 に取り組みます。	地域振興課 自治会町内会や地域活動者の皆さまと連携し、地域と顔の見える関係を築きながら、住み続けたい地域づくりを進めていきます。	戸籍課 私たちの取扱う公証は、区民生活の根幹をなすことを意識し、親切・丁寧・正確な対応を行います。
税務課 丁寧な説明を心掛け、公平公正で適切な賦課徴収事務を行い、区民の皆さまから信頼される税務行政を目指します。	区会計室 会計事務を迅速・正確に行い、職員の会計知識向上を図りながら、各課の事業をサポートします。	福祉保健課 「健康アクションこうなん5」 「笑顔でくらせるまちをつくろう」を合言葉に、見守り・支えあいの地域づくりを区民の皆さまとともに推進します。	生活衛生課 相談しやすい身近な組織として、地域の皆さまが安全で衛生的に暮らせる生活環境の実現を支援します。
高齢・障害支援課 高齢の方や障害のある方が安心して自分らしく過ごせるよう、思いに寄り添った支援を進めます。	こども家庭支援課 こどもたちの健やかな育ちを支えるために切れ目ない支援を行うとともに、「子育てにやさしいまちづくり」を区民の皆さまと一緒に進めます。	市立保育園（3園） 安心安全な保育環境を整え、一人ひとりを大切に保育します。地域の方々と力を合わせこどもの育ちと子育てを温かくサポートします。	生活支援課 生活にお困りの方に寄り添い、仕事に関する支援や家計に関する支援、子どもたちの学習支援等の事業をしっかりと進めていきます。
保険年金課 暮らしを支える保険年金制度であることを意識し、一人ひとりの気持ちに寄り添い正確かつ丁寧に対応します。	港南土木事務所 日頃から災害に備えるとともに、道路・下水道・河川・公園の維持管理に取り組み、安心・安全なまちづくりを進めます。	港南図書館 港南区読書活動推進目標に基づき、区民の皆様だれもが、読書に親しみ、楽しめるような取組を進めます。	



チーム港南で、区民の皆さまにとことん向き合ってまいります！

令和8年 第2回

区づくり推進横浜市会議員会議

令和8年度
個性ある区づくり推進費の執行計画

令和8年6月11日

港 南 区

総括説明書

1 港南区予算 区分別総括表

(単位：千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	増△減
自主企画事業費	106,632	107,043	△411
統合事務事業費	47,813	50,233	△2,420
区庁舎・区民利用施設管理費	883,387	855,205	28,182
合 計	1,037,832	1,012,481	25,351

2 港南区予算 内訳

(単位：千円)

区 分	予算額 (前年度)	説 明
自主企画事業費	106,632 (107,043)	主な事業
1 安全・安心のまちづくり	21,335 (21,268)	・災害に強いまちづくり事業 ・災害時も地域で見守り推進事業 ・安全安心まちづくり推進事業
2 子育てにやさしいまちづくり	19,618 (19,200)	・青少年みらい応援事業 ・地域で子育て応援事業 ・区役所「ii-BASHO (いい場所)」づくり事業
3 見守り・支えあいのまちづくり	14,024 (14,226)	・地域福祉保健活動推進事業 ・障害者いきいき生活応援事業 ・地域カステップアップ事業
4 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり	16,469 (16,727)	・健康横浜 21@こうなん事業 ・感染症リスクコミュニケーション事業 ・ポジティブシニア応援事業
5 住み続けたいまちづくり	35,186 (35,622)	・港南区地球温暖化対策推進事業 ・うるおいのある美しい街づくり事業 ・歩行者サポート事業

区 分	予算額 (前年度)	説 明
統合事務事業費	47,813 (50,233)	
統合事務費	27,791 (30,039)	局が定めた一定の条件に基づいて執行する事務費（生活保護事務費などの事務経費）
統合事業費	20,022 (20,194)	自主企画事業費から分離した各区に共通する事業
区庁舎・区民利用施設管理費	883,387 (855,205)	
区庁舎等	170,531 (169,898)	総合庁舎 土木事務所 区民活動支援センター 行政サービスコーナー（2 か所）
地区センター等	212,832 (204,545)	地区センター（5 か所）・スポーツ会館（1 か所）
青少年施設	9,570 (9,155)	こどもログハウス（1 か所）
公会堂	52,518 (49,276)	（1 か所）
区民文化センター	159,236 (154,395)	（1 か所）
老人福祉センター	88,379 (85,304)	（1 か所）
コミュニティハウス	115,247 (111,582)	（8 か所）
区スポーツセンター	52,554 (49,413)	（1 か所）
区庁舎・区民利用施設修繕費	7,648 (6,765)	
その他	14,872 (14,872)	国際交流ラウンジ（1 か所） 遊び場（7 か所）

令和8年度 個性ある区づくり推進費自主企画事業費主要事業

港 南 区

〈備考欄〉

脱炭素・GREEN×EXPO：脱炭素・GREEN×EXPO 2027に係る取組

区民意識調査：令和7年度区民意識調査結果を活用した取組

1 安全・安心のまちづくり

【21,335 千円】

地域防災力の強化、災害時要援護者支援、食の安全、動物の適正飼育、防犯・交通安全の推進に取り組めます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
1 災害に強いまちづくり事業 R8 予算額：12,106 R7 予算額：12,106 増△減：0 《防災5箇条》 ・話し合おう！家族の連絡どうするの？ ・備えよう！最低でも、食料、飲み水3日分 ・圧死から身を守ろう！家具の転倒防止と耐震対策 ・避難時は！電気・ガスの元栓切って ・地震だ！となり近所に声かけて、まずは「いつとき避難場所」 *トイレパックも忘れずに！	子育て世帯を含む幅広い世代に向けた広報、啓発等を通じて地域防災力（自助・共助）の向上を目指すとともに、災害対策本部機能（公助）を強化 1 地域防災力の向上 【9,756 千円】 (1) 地域防災拠点の機能強化 ア 地域防災拠点訓練の推進や運営に関する情報共有を図るため、「地域防災拠点運営委員会連絡協議会」を開催（5月26日、令和9年3月予定） イ 地域防災拠点の初任運営委員長向け研修の実施（6月25日） ウ 拠点資機材の点検、修繕等（通年） 地域防災拠点における資機材、備蓄物資数量などの点検を行い、不具合のあった資機材については修繕を実施（7月～8月予定） エ 地域住民や事業所、防災関連団体など、様々な人々が関わり、地域主体の協働で行う地域防災拠点運営訓練の推進（9月～） オ 拠点運営関係者向け HUG 体験会の開催（通年） (2) 防災関連団体の支援 ア 港南区在住の防災ライセンスリーダーを対象にしたフォローアップ講習の実施（令和9年1月予定） イ 港南区防災ライセンスリーダー連絡会総会を開催し情報共有や拠点との連携を推進（6月24日） ウ アマチュア無線設備に係る市役所と各区役所間の通信テスト（11月予定） (3) 事業者との連携強化 ア <u>災害時協力事業所登録制度の取組を通じて、事業所（こうなん災害時協働隊）・地域・区役所の連携を促進（通年、5月末時点登録数 180 社）</u> イ 「防災対策連絡協議会」を開催し、区内の関係機関、地域、民間企業等との情報共有や連携を推進（6月25日）	総務課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	ウ 発災時における鉄道事業者の連携、連絡体制確立のため連絡会議を開催（５月１２日） （４）広報・啓発の促進 ア 「広報よこはま」によるタイムリーで分かりやすい広報啓発（年６回掲載予定） イ XなどSNSを活用した広報・啓発の促進（年２４回予定） ウ 区役所ひまわりスクリーン、行政情報スポットにて啓発用動画を放映（通年） エ 擁壁や斜面などの維持管理等に不安のある所有者のために、区独自にがけ地相談会を開催（７月３１日、８月１日） オ 在宅避難の啓発 （ア）「在宅避難啓発リーフレット」と「トイレパック」を各種イベントや地域で積極的に配布（通年） （イ）<u>トイレパックの実演や備蓄食の試食など、体験型のイベントや出前講座を実施し、災害への備えをすすめるきっかけづくりとなる広報を推進（通年）</u> ・いのちとくらしのフェスティバル（５月１７日） ・区民ホール等を活用したイベント（５月１４日、他年７回予定） ２ 災害対策本部機能強化 【１, 250 千円】 （１）訓練や設備更新等による災害対応力の強化 ア 大規模地震による被害を想定した区災害対策本部運営訓練を実施（９月、令和９年２月予定） イ 区庁舎における震災初動対応訓練の実施（４月２８日、９月、令和９年１月予定） ウ 区職員による風水害時避難場所開設訓練を実施（６月１日 港南地区センター） エ 備品整備等による本部機能強化 （２）情報発信の強化（通年） ア 情報班との連携による発信強化 イ 電話の自動音声により避難指示や避難場所の開設情報等を確認できる緊急時情報伝達システムの区民への周知 ３ 子育て世帯向け防災啓発 【１, 100 千円】 （１）防災啓発行事の開催 ア <u>次世代の担い手育成を目的とし、「港南区防災ガイド【中学生編】【小学生編】」や「横浜市避難ナビ」等を活用した出前授業を実施（通年、５月３０日 笹下中学校）</u> イ 親子を対象に、放水体験や市民防災センター見学等の体験型イベント「ひまわり防災体験ツアー」を港南消防署と共催で実施（７月３０、３１日） ウ 既存の催事（赤ちゃん教室など）の機会を捉え、未就学児をもつ世帯をターゲットに、子育て世帯特有の防災啓発講話を実施（通年）	区民意識調査 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) 子どもの年齢に合わせた内容の防災啓発資料配付 区内の幼稚園・保育園に通う全5歳児（約1,500人）には防災に触れるきっかけとなる「防災えほん」を、全小学5年生（約1,500人）には自助、全中学1年生（約1,500人）には共助を学べる「防災ガイド」を配付（6月）	
2 災害時も地域で見守り推進事業 R 8 予算額：1,017 R 7 予算額：1,250 増△減：△233	いざという時に、地域の見守りや支えあいの中で、要援護者への支援が円滑に行われるよう「日頃の見守り・支えあい」の重要性を地域に発信し、「自助・共助」の力を高めるとともに、各地域の取組を支援 災害時要援護者支援に取り組む地域と協定を締結し名簿の提供を行うほか、次の事業を実施 1 障害者支援の周知、障害者が必要とする情報提供 【646 千円】 (1) 知的障害者向けに地震や大雨などの災害時の行動を自分で記入し完成させる「わたしの防災ノート」の周知・配布 (2) 障害別パンフレット作成に順次着手 ア 聴覚障害者向けのパンフレットの印刷・対象者等へ配布開始（令和8年5月ウェブページ公開） イ 他の障害について、障害者団体等へヒアリング実施 (3) 地域防災拠点等における要援護者の理解促進を図るため、パンフレットを活用し要援護者の訓練参加促進について周知 地域防災拠点運営委員会連絡協議会（5月26日、令和9年3月予定） 2 障害者団体等との意見交換 【282 千円】 (1) 視覚障害者向けの情報提供方法等について団体へヒアリング実施（令和8年6月～8月） (2) 障害者に関する理解を深め、障害者目線の実態に沿った支援を検討 3 福祉避難所との意見交換会及び情報受伝達訓練を実施 【89 千円】 (1) 福祉避難所意見交換会 能登半島地震の状況等も踏まえ、要援護者の福祉避難所への円滑な受入に向け、施設種別ごとに意見交換を実施（令和8年度は障害者施設 10月～12月） (2) 情報受伝達・開設運営訓練（令和9年3月予定）	福祉保健課 総務課 高齢・障害支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
3 安全で快適な生活 推進事業 R 8 予算額：1,440 R 7 予算額：1,140 増△減： 300	区民が安全で快適な生活を送れるよう、生活環境に起因する課題（食の安全・動物の適正飼育・ハチ対策等）の解決に向けた支援を実施 1 食の安全推進 【270 千円】 (1) 社会福祉施設を対象とした衛生支援 大規模食中毒を防止するため、社会福祉施設等（保育所、高齢者施設、小学校等）を対象に、立ち入り調査や講習会、文書送付等により衛生支援を実施（5月～令和9年2月、200施設予定） (2) 消費者や事業者等への効果的な情報提供 ア 区民や事業者を対象に食品衛生に関する啓発を実施 (ア) 食中毒予防キャンペーン（10月予定） (イ) デジタルサイネージ、タブレット端末等を活用した啓発展示会の開催（8月3～14日、10月、12月 区役所1階区民ホール予定） イ 地域への食中毒予防支援 (ア) 地域の行事で食品を提供する際の電子申請等を活用した衛生支援（通年） (イ) 高齢者向けの会食・配食サービスや子ども・地域食堂等の衛生状況に応じた効果的な衛生教育を実施（通年） (ウ) 食品衛生に関する講習会を実施（通年） (エ) 手洗いチェッカーの貸出により衛生支援を実施（通年） 2 動物の適正な飼育啓発 【650 千円】 (1) 犬、猫の適正飼育啓発事業 ア 犬、猫の飼い主に向けて、窓口や地域でのチラシ配布等による適正飼育啓発の推進 イ 飼い主のいない猫を増やさない取組の推進支援 (ア) 地域猫に関する啓発（実施対象：自治会・町内会等） (イ) 手術等支援対象活動組織への登録支援 ウ 猫の侵入等により困っている方へ忌避機材の貸出し (2) 長寿動物の飼い主表彰式 犬猫等の動物を長年飼育してきた飼い主を、他の飼い主の模範として表彰（10月17日） (3) 動物連絡会との協働 港南区動物連絡会（獣医師会、動物適正飼育推進員、自治会、保健活動推進員、学校等）との協働による啓発用リーフレットの配付等（9月～） 3 災害時のペット同行避難支援 【280 千円】 災害時には、地域防災拠点にペットと共に避難する事例が想定されるため、地域の方が安心して避難できるよう、ペット同行の避難訓練を支援 (1) 地域防災拠点運営委員会連絡協議会でペット同行避難訓練を推奨（5月26日）	生活衛生課 区民意識調査 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(2) ペット同行避難の啓発（通年） ア パネル等を活用した啓発展示の実施（8月、令和9年3月 区役所1階区民ホール） イ 獣医師会と協働で作成した災害時ペット手帳（飼い主、区内動物病院、地域防災拠点運営委員、保健活動推進員等に配布中）、動物病院マップを活用した啓発 ウ 地域防災拠点訓練等において、講話、パネル展示、同行避難訓練等の支援（9月～令和9年2月 拠点訓練支援、運営委員会説明等 15 拠点程度） エ 地域防災拠点における「ペットの飼育ルール」の策定支援（9月～令和9年2月）【拡充】 4 ハチ対策事業 【240 千円】 (1) ハチの種類や巣の見分け方についての啓発（7月 港南図書館と連携してパネル展を開催） (2) 比較的危険性の少ないアシナガバチを対象に区役所で防護服及び駆除機材の貸出（公式 YouTube で配信する「ハチの巣駆除器材の使い方」を案内）【拡充】 (3) ハチ等の衛生害虫やネズミの相談対応	脱炭素・GREEN×EXPO
4 安全安心まちづくり推進事業 R 8 予算額：6,772 R 7 予算額：6,772 増△減： 0	「安全で誰もが安心して暮らせるまち」を目指し、各種団体や関係行政機関が連携して、地域の主体的な活動を推進 さらに、地域や学校と協力してスクールゾーンを中心とした子どもの安全対策を推進 1 安全安心まちづくり推進協議会活動 【390 千円】 交通安全や防犯、防火・防災などに取り組む自治会町内会をはじめとする各種団体と、警察署や区役所などの行政機関で構成される「港南区安全安心まちづくり推進協議会」の活動を推進し、総合的なキャンペーン等を展開 (1) 総会（5月19日） (2) こうなん子どもゆめワールド・はたらくるま（11月予定） (3) イロドリフェスタ（11月予定） (4) 年末キャンペーン（12月予定） (5) 港南区安全安心まちづくり表彰式（令和9年3月予定） 2 地域防犯活動の推進 【4,087 千円】 (1) 自主的な防犯活動支援 ア 地域の防犯活動団体に対して、活動費用の一部を助成することで、地域の自主的な防犯活動が継続的かつ効果的に進められるよう支援 イ 地域の防犯活動団体と港南警察署・区役所との合同パトロールを実施（10～12月予定） (2) 子どもの見守り安全対策 ア 防犯寺子屋（出前防犯講習）（5～12月予定） 地域で防犯活動に取り組む団体が、区内小学校で各学年に応じた誘拐防止、万引き防止等の講習を実施（21校、計51回予定）1年生は全21校で実施予定	地域振興課 区民意識調査 区民意識調査 自主防犯活動団体への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	イ 地域子どもの安全対策協議会の実施 区内小学校（21校）に設置されている「地域子どもの安全対策協議会」の事業に補助 （ア）地域子どもの安全対策協議会 危険箇所改善要望方法説明及び補助金交付説明会を実施（4月28日予定） （イ）協議会において、地域と行政、関係機関が、現場の問題点や改善の方向を共有し、課題解決に向けた話し合いを実施（6～7月） 3 交通安全対策 【2,070 千円】 （1）高齢者の交通安全対策 高齢者の交通事故が増加する中、研修会や参加・体験型の「ドライビングスクール」を実施し、高齢者が自分の身を守るだけではなく、地域で「事故を起こさない」「事故を起こさせない」交通安全の担い手となるよう、交通安全シルバーリーダー連絡会の活動を支援 ア 港南区交通安全シルバーリーダー連絡会総会（5月29日） イ シルバードライビングスクール（9月10日） ウ 高齢者交通安全教室（10月予定） エ シルバーリーダー養成研修会（11月予定） オ 交通安全フェスタ（12月8日） カ 港南区交通安全シルバーリーダー勉強会（令和9年2月5日） （2）スクールゾーン対策 「スクールゾーン」の路面標示の設置、老朽化した通学路標識の撤去など、児童の交通安全対策を進めるとともに、港南警察署及び港南交通安全協会が実施する「はまっ子交通安全教室」に協力 （3）みんなの83交通安全ラボ 交通事故を防ぐため通学する児童自らが考え安全行動をとれるよう、実施校を拡大し、警察官による交通安全講話や運転手の死角体験などの体験型学習を行うことで、通学路に即した実践的な交通安全対策を実施 4 港南ひまわり83運動の推進 【225 千円】 地域住民に対し、小学生が登下校する時間（午前8時・午後3時頃）での外出を呼びかけ、子どもたちの見守りを推進するため、各種団体や関係行政機関と連携し、イベント等で83太郎（マスコットキャラクター）と共に、啓発活動を実施（通年）	各小学校地域子どもの安全対策協議会への補助 区民意識調査

2 子育てにやさしいまちづくり

【19,618 千円】

青少年の健全育成、安心して子育てできるための支援、子育て世代にやさしい区役所づくりに取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
5 青少年みらい応援事業 R 8 予算額：7,360 R 7 予算額：7,360 増△減：0	子どもたちが地域で健やかに成長できるよう、地域で活動する団体等を支援するとともに、子どもたちが夢と希望を持って成長できるよう応援する事業を実施 1 港南区地域で育て子どもたち事業 【750 千円】 子どもたちが地域に愛着を持ち、健やかに成長するための事業への補助（通年） 2 港南区青少年活動事業 【420 千円】 港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会が実施する事業への補助（通年） 3 港南区青少年文化スポーツ活動区長表彰 【240 千円】 部活動などの文化・スポーツ活動において、優秀な成績を収めた区内の児童・生徒を表彰（通年） 4 ひまわりミュージックフェスタ 【300 千円】 子どもたちが夢と希望を持ち、仲間との交流を通して互いに認め合う心を育むことを目的として、港南区内の小中学生に合唱・合奏の発表会の場を提供（令和9年1月16日） 5 こうなん子どもゆめワールド 【5,100 千円】 <u>こうなん子どもゆめワールドの開催を支援し、次代を担う子どもたちが夢と希望を持ち、主体性と創造性を持ちながら活動できるよう、地域における異世代・国際交流の場を提供</u> <u>横浜グリーンエキスポの開催を見据え、子どもたちが脱炭素行動を身近なものとして捉え、日常生活の中で実践につなげられるよう、局・区・地域が連携した企画を実施</u> また、デジタルを活用してリアルの会場に出向かなくても「どこからでも・誰でも」楽しむことができるメタバース空間の第2会場を併設し、子どもたちの夢や希望を応援するようなコンテンツを設置（11月7日、港南ふれあい公園、メタバース会場は11月1日～30日まで公開）【拡充】 6 ひまわりフェスタ 【550 千円】 「ひまわりフェスタ」として、港南中央駅周辺施設でイベントを同時開催（10～11月予定）	地域振興課 港南区地区連合町内会への補助 港南区子ども会連絡協議会、港南台中央公園生き生きプレイパーク管理運営委員会への補助 脱炭素・GREEN×EXPO 区民意識調査 こうなん子どもゆめワールド実行委員会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
6 ひまわり交流事業 R 8 予算額：1,000 R 7 予算額： 830 増△減： 170	青少年の健全育成やふるさと意識の醸成、地域の活性化を図るため、宮城県大崎市との相互交流を行っている「ひまわり交流協会」及びその活動を支援 1 相互のシンボルであるひまわりの普及 区民、自治会町内会、保育園・学校等にひまわりの種を配布（4～5月） 2 ひまわり生活体験交流の実施 夏休みの3日間、港南区と大崎市の児童（小学4～6年）が毎年交互に相手都市を訪問する事業について、8年度は大崎市の児童を横浜市で受け入れる予定であったが、子どもの安全管理に関わる課題感や時代背景の変化等を踏まえ、交流事業の在り方について両市で検討中 3 相互交流の促進 大崎市と港南区の交流をPRするため、大崎市三本木ひまわり交流協会と協力し、丸山大ホコテン（10月11日）や「こうなん子どもゆめワールド」（11月7日）でブースを出店 また、区役所1階区民ホールで交流をPRするパネル展を実施（令和9年3月8日～19日）	地域振興課 港南区ひまわり交流協会への補助 脱炭素・GREEN×EXPO
7 地域で子育て応援事業 R 8 予算額：4,627 R 7 予算額：4,909 増△減：△282	こどもの権利の擁護が図られ、こどもの健やかな成長が保障される地域づくりを推進 安心して子育てができるよう、子育ての居場所機能の充実、育てにくさを感じる子育てについての相談・啓発事業、困難な問題を抱える家族の支援を実施 こども家庭センターの取り組みと連動させ、全ての妊産婦、子育て家庭への包括的な支援を地域と一体となり推進 1 地域の子育て資源活用事業 【1,015 千円】 （1）地域子育て支援ネットワーク推進事業 図書館の読書推進活動と連携し、司書による絵本の読み聞かせ等を通じて、こどもの健やかな育ち、親子の関わりを促し、育児不安の軽減を図る取組を推進 また、地域住民と連携して子育てを見守るネットワークを推進し、こどもの居場所を充実（月2回 港南図書館） ※名称：「うさぼんひろば」 5月末時点 4回実施 参加者52名 （2）港南区南部エリア子育て支援事業 地域子育て支援拠点はっちサテライトの機能を活用し、港南台地区の子育て関連団体間の連携を更に強化 一層のきめ細やかな情報収集・情報共有により、子育て支援に携わる担い手の育成につなげる 七夕まつり（7月1日）、支援者のスキルアップを図るための研修会（令和9年2月予定）等を開催	こども家庭支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	2 育てにくさを感じる子育て支援事業 【703 千円】 児童福祉法改正に伴う「親子関係形成支援事業」を参考に、日常の子育てを楽しく安心して行うためのサポートとして、支援者や養育者に対して、親のための育児スキル向上プログラムを開催 こどもへの望ましい声かけを具体的にロールプレイで繰り返し実践する講座内容 (1) 養育者向け講座（年2回） 6月22日、12月2日 (2) 養育者及び支援者合同講座（年1回） 令和9年1月頃予定 3 DV 専門相談事業 【390 千円】 DV や離婚に関する相談を実施し、DV 被害者が抱える離婚や親権等の問題について、専門的知見からの支援を実施（月1回） 5月末時点 相談件数 6件 4 0歳児赤ちゃん教室事業 【1,563 千円】 区内13会場（町内会館等）にて、子育てに関する健康教育、情報交換、相談を地域の関係団体の協力を得て実施（1歳未満の原則第1子が対象、概ね月1回開催） 5月末時点 参加者数 416名 5 妊娠期からの子育て支援事業 【450 千円】 <u>妊娠期からかわりを持ち切れ目のない支援を行うために、プレパパ、プレママを対象にした沐浴体験等を、区独自に身近な「親と子のつどいの広場」(※)で11回実施（8月末～3月予定）【新規】</u> (※)主に未就学児と保護者を対象とした交流の場であり、相談、情報提供等の機能を有する子育て支援の拠点（区内6か所） 6 みんなで育む親子の笑顔事業 【506 千円】 (1) オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン（11月）、エリア別会議（4エリア）の開催。地域での見守り力を強化 (2) 児童虐待の早期介入・支援を目的に研修会等を実施 (3) 児童虐待予防啓発動画（15秒）を作成し、区役所や区内商業施設のデジタルサイネージ等で放映【新規】	区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
8 切れ目のない子育て支援事業 R 8 予算額：2,423 R 7 予算額：2,841 増△減：△418	育児支援事業の実施や施設情報等の情報発信を通じ、未就学期から学齢期までの保護者が安心して子育てを行えるよう切れ目のない支援を実施 1 デジタルと連動した紙媒体での情報発信 【441 千円】 (1) 放課後 MAP 放課後の居場所に関する情報について WEB サイトと連携させた「港南区放課後 MAP」を発行し、小学校就学時健康診断会場、区役所窓口にて配布 (2,500 部) (2) 保育所一覧 WEB サイトと連携させた保育所一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供 (保育所一覧 5,000 部) (3) 幼稚園一覧 WEB サイトと連携させた幼稚園一覧を配布することで多様な保育・教育施設の情報等をわかりやすく区民に提供 (幼稚園一覧 1,000 部) 2 保育士による子育て応援事業 【1,882 千円】 (1) 絵本貸出 地域の親子の来園機会を増やすことにより、子育て支援の充実を図るため、公立園で地域の親子等への絵本の貸出事業を実施 (2) 地域の育児支援用看板更新 区内保育・教育施設において、地域向けの育児支援事業の実施を案内するための看板を設置 (3) 市立保育所保育士による区内保育・教育施設等と連携した子育て支援事業 自園での育児支援事業に加え、民間園や地域ケアプラザ等と連携し、身近な地域での育児支援事業を実施するアウトリーチ型育児支援を実施 (年 59 回予定) 区役所「i-BASHO (いい場所)」づくり事業と連携し、新たに区役所においても実施予定 (年 3 回予定) (4) 「ムーブメント教育」研修の実施 こどもが主体的に楽しみながら動くことを通じ、体・頭・心の調和のとれた発達を促す教育法である「ムーブメント教育」の講義及び実践研修を実施 区内の保育・教育施設職員のこどもの発達に関する理解を深め、保育の質の向上を推進 (年 4 回予定) 3 児童生徒と保護者のための居場所・学びのサポート事業 【100 千円】 不登校やひきこもりに関して地域全体で課題に向き合うため、「港南区不登校・ひきこもり連絡会」と不登校の児童・生徒の支援に関する取組について意見・情報交換を実施 また、不登校の児童やその家族が孤立しないよう、不登校の現状や、学校や児童を取り巻く環境について学び、理解を深める研修会を実施【新規】	こども家庭支援課

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
9 あったかデジタル 港南推進事業 R 8 予算額：1,810 R 7 予算額：1,310 増△減： 500	区民の皆さまに便利になったと感じていただけるデジタル、地域の交流と活動を支えるデジタル、職員も業務改善・効率化が感じられるデジタルの取組の推進 1 デジタル安心支援 【550 千円】 (1) デジタル化の進展に伴い、区民がパソコンやスマートフォン等のデジタル媒体に触れる機会が増えるため、それに伴い発生するリスクの予防を目的とする講演会を開催（9月30日） (2) 港南区スマートフォン相談員によるスマートフォンの使い方相談会を開催（通年、年24回予定） ※これまでに育成した相談員：27名 2 デジタル化推進 【400 千円】 区役所業務を効率化し、窓口サービス等の向上を図るため、デジタル機器等を整備 3 待たない窓口の推進 【860 千円】 待ち時間削減を図るため、事前 Web 発券の利用促進に向け、LINE や X 等を活用した周知・啓発を区役所繁忙期に合わせて実施（導入課：戸籍課、保険年金課、税務課、高齢・障害支援課、こども家庭支援課）	区政推進課 区民意識調査 区民意識調査
10 区役所「ii-BASHO (いい場所)」づくり 事業 R 8 予算額：2,389 R 7 予算額：1,950 増△減： 448	区役所1階区民ホール等の区庁舎空間を活用した「誰もが安心して一休みできる空間づくり」や「誰もが笑顔で楽しめる賑わい空間づくり」を推進し、来庁者の皆様が港南区により親しみを感じていただける機会を創出 特に、子育て世代の皆様には「子育てにやさしいまち」と感じてもらえるような区庁舎空間の活用を推進 <u>1 誰もが安心して一休みできる空間づくり</u> 夏の猛暑対策としてのクールシェアスポット機能の充実等、区庁舎で一休みできるよう環境を整備 <u>区役所1階区民ホールに誰もが安心して利用できる椅子・机等を整備</u> <u>(1) 柱を囲む形状のソファを設置（3月）※7年度執行済</u> <u>(2) 机・テーブル・ベンチを追加設置（6月下旬予定）</u> <u>(3) 貸出用ベビーチェアを設置（6月下旬予定）</u> 2 誰もが笑顔で楽しめる賑わい空間づくり (1) 区役所1階区民ホールにおけるイベント開催 ア 来庁者が楽しめるイベントの開催、各課が各団体等と協働で行うパネル展等の実施 イ 可動式のキッズスペースを整備し、親子向けのイベント時に活用【新規】 (2) GREEN×EXPO 2027 の機運醸成 ア 庁舎を活用したPR イ 庁舎花壇への花植え（年3回予定）	総務課 脱炭素・ GREEN×EXPO

【14,024 千円】

[illegible]

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	(ア) 活動団体交流会（9月15日） (イ) こなちゃんの仲間展～活動パネル展示～ (ウ) 活動紹介冊子の作成 イ 港南区障害児・者ふれあいスポーツ大会（6月27日） 障害者相互間や健常者との交流を深めるとともに、支援ボランティアの発掘・育成を図るために開催 2 地域ケアプラザ運営推進 【115千円】 (1) 地域ケアプラザの円滑な運営の支援 (2) 地域ケアプラザ紹介冊子の増刷 (3) ひまわりホルダーの普及・啓発（再掲） 3 災害医療対策 【184千円】 区内の医療関係団体や災害拠点病院等との意見交換・情報共有を行うとともに、災害医療の訓練を実施 (1) 災害医療連絡会議（6月11日、12月10日） (2) 災害医療合同訓練（10月予定） (3) 災害拠点病院等との情報受伝達訓練（年5回／7月、9月、11月、令和9年1月、3月予定） (4) 災害医療に関する広報・啓発 ア 広報よこはま（港南区版） イ 区役所、及び区内公共施設等に設置されたデジタルサイネージを活用した啓発（通年） ウ 災害医療パネル展示（令和9年3月予定） エ いのちとくらしのフェスティバル（5月17日開催）	区障害者団体連絡会との共催 実行委員会との共催
12 障害者いきいき生活応援事業 R8 予算額：1,616 R7 予算額：1,520 増△減： 96	障害児者とその家族が地域で安心して生活できるよう、障害理解のための普及啓発、区内障害者施設の活動促進等を通して、地域のつながりづくりを支援 1 障害理解啓発事業 【640千円】 (1) 障害に対する正しい知識の普及と理解の促進 ア ポスター掲示やファイル配布等による啓発 イ 施設職員等、支援者向け講座の開催（1回予定） ウ 民間企業向け障害理解啓発講座の開催（2回予定） <u>区内障害者施設利用者を講師として依頼</u> (2) 障害者支援情報マップ紙版・デジタル版の更新 障害者の日中活動事業所等を掲載した「ほっとまっぷ港南」の紙版及びデジタル版を更新（通年） 2 障害者施設自主製品販売促進事業 【196千円】 (1) こうなん来夢（※）における自主製品の販売支援 障害のある方による手工芸品やパン・お菓子等の販売会（区役所や民間商業施設等）を通して、地域社会への参加意識や働きがいを感じる機会を提供 （※）自主製品を販売している障害事業所の集まり ア 区役所1階展示販売会（通年）	高齢・障害支援課 区民意識調査 こうなん来夢運営委員会への補助

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	イ 区内商業施設等 イトーヨーカドー上永谷店、港南台バース、京急百貨店、港南台病院等 ウ 合同販売会 (ア)「こうなん来夢ミニマルシェ」(7月28日～30日) (イ)「こうなん来夢マルシェ」(11月30日～12月4日) エ 販売促進のための広報活動支援(区ホームページ、地域密着型アプリ「ピアッツァ」、X等) (2) こうなん来夢への自主製品開発支援 障害事業所へ見守り協力事業者等をアドバイザーとして派遣し、新商品の開発を支援【新規】 3 地域交流支援事業 【400 千円】 障害児者及びその家族と、地域(地域ケアプラザ、地域訓練会等)とのつながりづくりを目的とした事業(地域交流支援事業)に補助 4 精神保健福祉相談事業 【110 千円】 精神障害に関する出前講座(4回予定) 5 青年学級事業 【270 千円】 知的障害者が仲間づくりや社会参加を広げるための事業(青年学級事業)に補助 (毎月第1・3火曜日、第2・3金曜日予定)	港南区社会福祉協議会への補助 たまり場「ちょいとさわやか」実行委員会への補助
13 地域カステッパ アップ事業 ～自治会町内会活動 支援、協働による地域 づくりの推進～ R 8 予算額： 7,001 R 7 予算額： 6,436 増△減： 565	「地域とのつながりづくり」や「いざという時の助け合い」など、自治会町内会の様々な活動がより円滑に進むよう、必要な情報を提供するなど支援を実施 日頃の地域活動への感謝を表すために会長・役員表彰などを実施 1 自治会町内会運営のサポート 【160 千円】 (1) 新任自治会町内会長・役員の方対象の講習会の開催 新任の自治会町内会長及び役員の方を対象に、ごみや道路、公園、防犯、防災などの地域生活に密着した問題や不安の解消に役立つ講習会を開催 現役の自治会会長を招き、地域活動におけるアドバイスや新任会長の不安を聞くなど、参加者同士の意見交換を実施(6月6日(約20団体予定) 区役所) (2) 補助金個別相談会の開催 仕事等で平日に区役所に来られない会長・役員の方を対象に、休庁日に補助金に関する個別相談会を開催(5月9日(13団体) 区役所) 2 自治会町内会役員表彰及び会長感謝会の開催(区長表彰) 【1,474 千円】 自治会町内会役員の方々の、長年にわたる地域活動に対する表彰と、自治会町内会長の方々の日頃の活動に対して感謝の意を表する感謝会を同時開催(令和9年2月予定)	地域振興課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	3 広報物等の仕分運搬 【657 千円】 行政から自治会町内会へ配布されるチラシ・ポスター等を一括して届けることで、配布時期を統一し、自治会町内会の負担を軽減 4 協働による地域づくりを進める取組 【645 千円】 (1) 元気な地域づくりフォーラムの開催 区全体で協働による地域づくりを進めるため、各地区の取組や情報、次年度の協働による地域づくりの取組の方向性を共有するイベントを開催（令和9年3月13日予定） (2) 協働による地域づくり推進協議会の開催 区内で地域活動を行う様々な団体及び港南区連合町内会連絡協議会の代表者が、それぞれの活動や課題について意見や情報を交換する場の開催 <u>5 地域の課題解決にかかる取組</u> 【2,565 千円】 (1) 地域の課題解決にかかる補助金 地域課題の解決等のための地域一体となった取組を支援 地域活動に青少年を取り込むなど、新たな担い手発掘につながる取組も補助対象 (2) <u>街のアドバイザー派遣事業【新規】</u> <u>自治会町内会の活動活性化に向け、区民活動支援センターに登録している「街のアドバイザー」(※)の利用機会を提供</u> <u>(募集期間：5月20日～1月20日)</u> (※)仕事や趣味で培った経験や知識、技術を生かして、地域で活動するボランティア人材 6 地域の人材育成にかかる取組 【850 千円】 (1) 地域と協働で、地域活動のリーダー育成を目的とした講座「学び舎ひまわり」を開催 (2) 「学び舎ひまわり」卒業生(※)を対象とした交流会の開催 (※)卒業生は平成25年から累計で408名(令和8年5月時点) 地域等からの受講生263名、行政等からの受講生145名 7 港南区商店街支援事業 【650 千円】 (1) 区の花ひまわりを活用した商店街振興 「ひまわり」を題材にした小学生絵画コンクールを港南区商店街連合会と共催で開催 商店街や駅などに作品を展示し、多くの区民が商店街を訪れる機会を創出 ・表彰式(11月7日) (2) 商店街活性化のための支援【新規】 長期的な賑わいづくりに繋げるため、商店街で一年に複数回実施する集客イベント開催を支援	地域力推進担当 連合町内会・地区社会福祉協議会への補助 商店街への補助

【16,469 千円】

[illegible]

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	エ ベジメータ（※）を活用した食生活の改善支援 （※）野菜摂取量を簡単に数値として見える化できる装置 （ア）両親教室、乳幼児健診来所の親子に対し測定し、野菜摂取について啓発 （イ）出前講座や健康相談時等に活用 （３）まもろう！歯 ア なかよしブラッシング 子の歯の健康教室として１歳２か月以下の子供とその保護者を対象に、健康に過ごすための基礎となる口腔ケアの支援講座を実施（毎月１回実施予定） イ オーラルフレイル（お口の機能の低下）予防・啓発事業 関係機関や活動団体に啓発媒体を配布し知識の啓発 健口体操のリーフレットと動画を活用し啓発 （４）なくそう！たばこの煙 ア 区内活動団体との協働による、世界禁煙デー普及啓発パネル展（５月２５～２９日 区役所１階区民ホール） イ 喫煙防止対策として全小学６年生向けに副教材を希望する小学校へ配布し、喫煙防止教育を促進（通年） （５）やすもう！しっかり ア 睡眠からはじまるこころの健康づくりについてリーフレットなどを活用し普及啓発 イ 区役所３階健診・検査フロアにて、適切なアルコールとの付き合い方などを普及啓発媒体展示（通年） （６）うけよう！がん検診と健康診断 ア 健康診断受診向上のための動画を、区内行政情報スポット（デジタルサイネージ）や区庁舎他で放映 イ 乳がんセルフチェック媒体を乳幼児健診時ほかで配布 ウ がん検診や特定健診の受診率向上のため、港南区医師会と連携し、受診勧奨のリーフレットを配布（区内医療機関及び区民利用施設等） エ 区内活動団体と協働し、健康をテーマにした講演会を開催（令和９年３月６日）	区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
15 感染症リスクコミュニケーション推進事業【新規】 R 8 予算額： 900 R 7 予算額： 0 増△減： 900	感染症への対応力向上のため、区内の関係施設（保育・教育施設や高齢・障害施設等）向けの研修や個別支援を通して、関係機関への啓発と連携を強化する感染症リスクコミュニケーションを推進 1 集合型研修 【120 千円】 （1）関係施設向け研修 <u>施設の感染症対策指導員等が、施設内の職員研修及び感染症予防や発生時対応を確実かつ迅速に対応できるよう、実演を主体とした研修会を実施</u> <u>ア 感染症予防研修会（6月26日）</u> <u>イ 感染症対策指導者養成研修会（7月3日）</u> （2）区職員向け研修（11月2日） 2 感染対策個別支援 【780 千円】 感染対策セルフチェックシートを活用し施設の実情に応じた感染対策・発生時対応の知識や技術を確認、課題解決に向けた対応を施設と共に検討	福祉保健課 区民意識調査
16 ポジティブシニア応援事業 R 8 予算額：1,258 R 7 予算額：1,728 増△減：△470	地域の関係団体や福祉・介護・医療に携わる多職種との連携を深め、認知症や介護予防の普及啓発を行い、高齢者が自分らしく安心して生活できる地域づくりを支援 1 認知症高齢者の理解と見守り強化 【758 千円】 <u>認知症普及啓発上映会及び認知症 VR 体験会の開催</u> <u>若年性認知症の方のドキュメンタリー映画を上映することに加え、認知症の症状を本人視点で体験できる VR 技術を活用した体験会を同時開催</u> <u>併せて、県と協働で認知機能評価等も実施予定【拡充】</u> <u>9月17日 港南公会堂 定員 400 名</u> （8月12日 募集開始予定） 2 生活支援体制整備事業 【400 千円】 （1）まちの給水所の支援 熱中症予防を通じた地域交流を促進するため、施設等において飲料水等を提供する「まちの給水所」の協力団体に対して、給水ポット等を貸与 （2）まちの縁側の支援 移動販売やまちの給水所等の人が集う場所にベンチを配置し、屋外での日常的な集い・交流の場を支援	高齢・障害支援課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
17 地域スポーツ応援事業 R 8 予算額：3,050 R 7 予算額：2,950 増△減： 100	誰もが気軽に楽しめるスポーツの普及とともに、身近な地域で多世代が楽しめる様々なスポーツ活動を支援し、地域における健康づくりや仲間づくりを推進 1 第48回港南区健康ランニング大会 【2,000千円】 健康・体力づくりや地域交流の場として、広く区民に親しまれている1,000人規模の大会を支援(令和9年1月10日) 2 港南区内スポーツ事業への支援 【300千円】 地域におけるスポーツ活動を活性化させるため、スポーツ推進委員が行う区内スポーツ事業を支援 (1) 区民が気軽に楽しむことができる、港南区発祥のフアジーバレーボールの大会開催を支援(10月11日) (2) 誰もが気軽に行え、健康づくりにつながる「ラジオ体操」を区内でスポーツ推進委員と連携し普及 3 港南区スポーツ協会への支援 【350千円】 区内における多様なスポーツ活動をより一層推進するため、港南区スポーツ協会の各種活動(16種目)を支援 (1) スポーツ普及事業への支援 ア こども水泳教室(7月20日) こども体操教室(令和9年1月11日) イ 港南区少年野球大会(5月10日～開催) ウ スポーツエンジョイフェスティバル(10月17日) (2) スポーツイベント情報紙「レスポールこうなん」の発行(年1回)や研修の実施 4 キッズスポーツ応援事業 【400千円】 放課後キッズクラブを対象に運動の得手不得手に捉われず、誰でも参加することができるスポーツ体験会を開催(5月：キッズクラブ主任会で事業説明、対象団体を募集開始、9～1月：体験会を開催予定)【拡充】	地域振興課 区民意識調査 港南区健康ランニング大会実行委員会への補助 港南区スポーツ推進委員連絡協議会への補助 港南区スポーツ協会への補助
18 地域文化推進事業 R 8 予算額：2,200 R 7 予算額：1,550 増△減： 650	あらゆる人の心豊かな生活、誰もが対等な関係で関わり合える共生社会の実現と市民の学びの環境の充実に向けて、気軽に文化に触れることができる活動を推進 1 文化振興事業 【1,200千円】 (1) <u>次世代を担う子どもたちの創造性や感受性を育むために、区役所1階区民ホール等を活用し、子どもから大人まで参加できる文化・芸術イベントを実施</u> ア 区役所「ii-BASHO(いい場所)」づくり事業で整備される可動式キッズスペース・音響機材を活用し、ひまわりの郷と連携した親子でも楽しめる音楽コンサートを年3回実施(第1回6月22日)【拡充】 イ 作家と連携した文化プログラムを実施(11月7日) (2) 港南中央駅に設置された「港南区アートショーケース」における文化団体等の作品展示(通年) (3) 区民を対象に公共公益的に実施する文化行事等に対し後援(通年)	地域振興課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
	2 文化交流協会支援事業 【450 千円】 こうなん文化交流協会の活動を支援 (1) 港南区区民文化祭の開催 (11 月 3 日 港南公会堂ほか) (2) 各部会 (※) によるイベント・教室に対する後援 ※音楽、美術、華道、茶道、民謡舞踊、吟剣詩舞、ダンスの 7 部会 3 読書活動推進事業 【550 千円】 港南図書館と連携して、7 年度に策定した第三次港南区読書活動推進目標の達成を目指し、読書バリアフリーの推進を含め、区民の誰もが読書に親しみ心豊かな生活に資するよう、地域全体で読書活動を推進 <u>(1) 港南図書館 40 周年記念講演会の開催【新規】</u> <u>講師として作家の佐藤多佳子氏をお迎えし、読書活動推進講演会を実施 (港南公会堂 12 月 13 日)</u> <u>会場内にて、第三次港南区読書活動推進目標の広報や、読書バリアフリーにかかる取組を紹介する展示会を実施</u> (2) 読書活動推進連絡会の開催 (7 月 1 日) (3) 「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」講座の開催 ア 区民利用施設 2 か所で乳幼児と保護者を対象に、専門講師による講座を開催 (1 か所 3 回開催予定) イ ボランティア団体との協働による地域での読み聞かせ等の実施 (区内 2 か所予定) (4) 子育て支援者向け 手作り人形ワークショップ 「ミトンくま」を作ろう！講座の開催 (10 月予定)【新規】 (5) 読書ノート (大人版・子ども版) の配布 (通年) (6) 読書マップの配布 (通年) (7) 読書バリアフリーの推進 (通年) ア 大きな活字・点字・触って楽しめるものなど、誰でも楽しめる書籍を集めた「りんごの棚」を拡充 イ 書見台や読書ルーペ等を図書館内に設置し、誰でも読みやすい読書環境を整備	こうなん文化交流協会への補助 区民意識調査
19 利用しやすい施設づくり事業 R 8 予算額：2,150 R 7 予算額：1,000 増△減：1,150	区民利用施設の機能向上や施設間連携のための情報共有を実施し、区民が利用しやすい施設づくりや利用者の増加を推進 1 区民利用施設機能向上事業 【1,200 千円】 地域振興課所管施設の新規利用促進や利用者満足度の向上を目的とした設備改修を実施【拡充】 (1) 対象事業の公募 (6 月) (2) 区内部での選定、施設への結果通知 (7 月予定) (3) 事業執行 (8 月～令和 9 年 2 月予定) 2 施設間連携事業 【950 千円】 (1) 区民利用施設への書類配送 区民利用施設への情報提供や施設間の情報交換のための書類配送業務を実施 (通年)	地域振興課

5 住み続けたいまちづくり

【35,186 千円】

「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成、環境配慮行動の促進、清掃・美化活動の推進、歩行者の安全対策、地域への愛着・ふるさと意識の醸成、区役所サービスの向上に取り組みます。

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
20 うるおいのある 美しい街づくり事業 R 8 予算額：4,775 R 7 予算額：4,397 増△減： 378	区民、地域団体と関係行政機関が協働し、不法投棄や散乱ごみの無い、花と緑のある美しい街づくりを推進 また、地域の実情に応じて誰もが参加できる身近な地域活動としての清掃・美化活動を推進 1 街のクリーンアップ事業 【2,725 千円】 (1) 港南台、上永谷駅周辺清掃 区内の障害者福祉施設に委託して歩道清掃を実施 (2) 河川のクリーンアップ 地域団体が主体的に行っている河川の清掃活動について、神奈川県治水事務所や土木事務所等と連携して支援するほか、参加者に対して横浜グリーンエキスポの機運醸成に向けた周知・啓発を実施 ア 笹下川クリーンアップ（5月16日・10月予定） イ 平戸永谷川クリーンアップ（5月30日・10月予定） ウ 大岡川クリーンアップ笹下地区（6月27日） エ 大岡川クリーンアップ上大岡・大久保最戸地区（6月6日） オ 日野川クリーンアップ（7月予定） (3) ポイ捨て防止等の推進 区内主要駅にて環境事業推進委員、資源循環局港南事務所とポイ捨て防止キャンペーンの実施（年2回予定） 2 地域美化活動支援事業 【900 千円】 各地域で行われている美化活動を支援するための経費を補助（15 地区） 3 「GREEN×EXPO 2027」フラワーサポーター支援事業 【550 千円】 公共性の高い場所で、花植えやその維持を行っているフラワーサポーター団体を支援する経費を補助（9 団体申請） 4 GREEN×EXPO 2027 花植え事業 【600 千円】 横浜グリーンエキスポの機運醸成を目的に区内の花壇で地域作業所が植栽・管理等を実施、植替え時にはイベントでこれら花苗を配布することで周知・参加促進（5月～10月、12月～3月）【拡充】	地域振興課 脱炭素・ GREEN×EXPO 区民意識調査 脱炭素・ GREEN×EXPO 地域美化活動推進組織への補助 脱炭素・ GREEN×EXPO フラワーサポーター団体への補助 脱炭素・ GREEN×EXPO

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
21 3R推進事業 R8 予算額：1,263 R7 予算額：1,263 増△減： 0	ごみ・資源の削減と脱温暖化を目指し、「ヨコハマ プラ 5.3 計画」（横浜市一般廃棄物処理基本計画）に基づき、区民や事業者との協働により3Rを推進 1 ヨコハマ プラ 5.3（ごみ）計画推進組織の運営【171 千円】 （1）港南区地球温暖化対策・ヨコハマ プラ 5.3（ごみ）計画推進本部総会 区民、区内事業者、行政が取り組む令和8年度のごみ量削減などの行動目標を決定（5月19日） （2）3Rまちの美化推進功労者表彰式 3R及び街の美化の推進に貢献した区民・団体に対する感謝の意をあらわすため、表彰式を開催（令和9年3月予定、安全安心まちづくり推進協議会との合同開催） 2 3R（スリーアール）普及・啓発 【1,092 千円】 「ヨコハマ プラ 5.3 計画」の推進に向け、資源循環局港南事務所と連携し、若者・子育て世代を中心に、プラスチックごみ削減を目的とした分別の定着及び食品ロス削減に関する普及・啓発活動を展開 （1）ごみの分別についての啓発 プラスチックごみ分別拡大の定着や、令和7年12月に開始した小型充電式電池（リチウムイオン電池等）の収集について、引き続き各種イベントや商業施設店頭、広報よこはまなどを通して周知 ア 各種イベント、商業施設店頭等での啓発 （ア）区民が多数集まる場所において、ごみの分別相談や3R推進のための啓発ブースを設置 （イ）地域が主催するイベントや区内商業施設などで分別の啓発を行うほか、他課と連携した啓発も実施 イ 子育て世代への啓発 3歳児健診の機会を捉え、子育て世代を対象にごみ分別に関するパンフレットやパネル展示等により啓発を実施 ウ 各種団体や地域での行事・会合等での啓発 （ア）各種地縁団体及び委嘱委員の定例会等（随時） （イ）プラスチックごみ分別講演会（令和9年1月予定） エ 広報よこはま区版による啓発 （2）子ども向け3R学習 保育園や小・中学校での出前授業として、3Rを始めとした環境学習を実施 （3）港南区3R動画コンテスト 区内在住・在学の小中学生及び高校生を対象に3Rをテーマにした30秒以内の動画を募集しコンテストを開催 ア 動画募集期間（7月24日～10月30日を予定） イ 表彰式開催（令和9年1月予定）受賞作品を配信 （4）食品ロス削減の啓発 ア 講演会の開催（10月予定） イ 広報よこはま区版による啓発（10月号予定）	地域振興課 脱炭素・GREEN×EXPO 脱炭素・GREEN×EXPO 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
22 歩行者サポート事業 R 8 予算額：5,000 R 7 予算額：5,000 増△減： 0	地域の要望を踏まえて公道の階段への手すりの設置や補修などを行い、日頃から高齢者等が安心して外出でき、災害時にも安全に通行できる環境を整備 手すりの設置・補修陳情に対し、利用状況を踏まえて計画的に実施 <u>令和8年度の手すり設置延長：約 120m予定</u>	土木事務所 区民意識調査
23 交通安全施設等補修事業 R 8 予算額：8,500 R 7 予算額：8,500 増△減： 0	毎年、各小学校で開催される「地域子どもの安全対策協議会」で出された要望を集約し、通学路の安全確保を最優先に、危険度や地域のバランス等も考慮し、カラー舗装化と交通安全施設の補修等を実施（21校） 1 通学路カラー舗装化事業 【5,500千円】 歩道がない通学路での歩行スペースの確保や車両の速度を抑制させるため、路側帯のカラー舗装化による交通安全対策を実施 <u>令和8年度の実施延長：約 2,500m予定</u> <u>（新設 約 1,800m 補修 約 700m）</u> ※ 別途の道路・交通政策局配付予算も含む （1）地域子どもの安全対策協議会（6～7月） 各地域からの要望に対し、土木事務所、警察署、地域振興課が現場調査を行い、各管理者の見解を踏まえ、協議会で決定 （2）実施箇所の選定、設計（8～10月） （3）カラー舗装化工事（11月～令和9年3月予定） 2 交通安全等補修事業 【3,000千円】 通学路のガードレール・車止め等の安全施設や、車両の速度を抑制させるための路面標示の補修による交通安全対策を実施 <u>令和8年度の実施箇所：約 10箇所予定</u> ※ 別途の道路・交通政策局配付予算も含む （1）地域子どもの安全対策協議会（6～7月） 各地域からの要望に対し、土木事務所、警察署、地域振興課が現場調査を行い、各管理者の見解を踏まえ、協議会で決定 （2）実施箇所の選定、設計（8～10月） （3）交通安全施設等補修工事（11月～令和9年3月予定）	土木事務所 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
24 港南区地球温暖化対策推進事業 R 8 予算額：3,260 R 7 予算額：3,070 増△減： 190	「横浜市地球温暖化対策実行計画」に基づき、区民、事業者、区の協働により、省エネ・脱温暖化の取組を実施 1 省エネ、節電推進事業 【800 千円】 区民利用施設での省エネ、節電を推進するため、LED 照明等省エネ設備への切換えを実施 2 イベント等での普及啓発 【450 千円】 区民の省エネや節電に対する意識をより高め、区民一人ひとりが温暖化対策に取り組むためのきっかけづくりとなるよう、イベント等での普及啓発を実施 (1) 港南図書館での地球温暖化対策パネル展で、温暖化やSDGs に関する書籍の紹介や省エネを啓発（10 月予定） (2) SDGs の視点も取り入れ、小学生とその保護者を対象とした環境学習講座を区役所等で開催（8 月、令和 9 年 2 月予定） (3) 横浜市地球温暖化対策推進協議会及び自治会町内会と連携し、廃食油回収を実施 ア 区役所で廃食油回収を実施（6 月、9 月、12 月、令和 9 年 2 月予定） イ 自治会町内会における定期回収への支援（通年） 3 緑化推進 【510 千円】 夏の日差しを和らげ省エネ効果を高めるほか、植物を育てる体験を通じて、楽しく温暖化対策に取り組むきっかけづくりとするため、保育園、小学校、商店街、高齢者施設で「緑のカーテン」を実施（5 月） <u>4 地産地消の推進</u> 【575 千円】 (1) 夏季及び秋季に港南公会堂前広場と港南台地区センターで、地元産野菜の直売会を開催（夏季は 7 月 8 日～8 月 5 日のうち計 7 回、秋季は 12 月予定、野菜摂取量を測定できるベジメータを活用したイベント（4 回予定）も同時開催予定） (2) <u>地産地消の推進を図るため、こども向けに農業体験などの取組を実施（6 月 20 日）【拡充】</u> <u>5 GREEN×EXPO 2027 PR 事業</u> 【925 千円】 横浜グリーンエキスポの開催に向け、機運醸成につながる取組を実施 (1) 若手職員で構成する区内横断チーム「KONAN グリグリ隊」による「地域」「地元企業」「公共空間」を軸とした PR 取組の実施（通年） (2) <u>節目に合わせたイベントでの普及啓発を実施</u> <u>開幕半年前に合わせ、ゆめおおおか 30 周年イベントにおける官民連携の取組の実施（9 月～10 月予定）</u>	区政推進課 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO 脱炭素・ GREEN×EXPO

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
25 みんなでつくる ふるさと港南事業 R 8 予算額： 3,078 R 7 予算額： 5,552 増△減：△2,474	港南区の魅力を発見・発信し地域への愛着やふるさと意識を高める取組を推進 1 まちの魅力発信 【430 千円】 デジタルスタンプラリーイベントの開催 港南区の魅力を発見・発信し、地域への愛着を高めることを目的に、区内を巡るデジタルスタンプラリーイベントを開催（11 月 1 日～30 日予定） 2 ライフイベントに合わせた身近な区役所づくり 【200 千円】 婚姻や出生等のライフイベントのお祝いのひとつとして、また、港南区への愛着やふるさと意識を高めるため、区オリジナルデザインの AR（拡張現実）フォトフレームと婚姻届受理証明書（希望者に有料交付）を提供 3 ひまわりを活用した区の活力アップ 【465 千円】 （1）区内公有地を活用し、地域の方々とひまわり等の植樹（5 月、11 月予定）及び栽培 （2）土木事務所と連携し、区内公園にひまわりが見えるスポットを創出（6～9 月予定） 4 赤ちゃんからはじまる 8 3 運動事業 【400 千円】 子どもが産まれた家庭に対し、誕生のお祝いと 8 3 運動の周知・啓発のため 8 3 太郎キッズタオルを配布（通年） 5 こうなん区政推進事業 【1,583 千円】 区民ニーズや地域課題を的確に把握し、その解決に向けて関係機関等と調整を行うとともに、区運営方針に掲げた目標達成に向けた取組を実施	区政推進課 区民意識調査 脱炭素・ GREEN×EXPO
26 総合案内充実事業 R 8 予算額：3,841 R 7 予算額：3,631 増△減： 210	区民が満足し、便利で親しみやすい区役所を目指すため、総合案内窓口に遭遇経験豊富なスタッフ（ひまわりコンシェルジュ）を配置し、窓口案内を実施 また、コンシェルジュが業務の中で気付いた点等を情報共有することにより、区役所全体の接遇改善を実施	区政推進課
27 わかりやすい情報 提供事業 R 8 予算額： 2,515 R 7 予算額： 1,255 増△減： 1,260	隔年発行の区民生活・防災マップ（令和 9 年 3 月発行予定）、区 Web サイト、各 SNS、デジタルサイネージ（区内公共施設や商業施設等 6 か所）などを活用し、区政情報や生活に必要な情報を分かりやすくタイムリーに提供 区 Web サイトでは、区長と経営責任職、各地区担当者が、「まち・ひと・ダイアリー」として、地域の活動などの情報を発信 ※令和 8 年 3 月末時点（令和 7 年度実績） ・まち・ひと・ダイアリー 掲載記事数 245 件 ・SNS 投稿数 LINE：117 件、X：209 件、ピアッザ：202 件 ・デジタルサイネージ 動画投稿数：42 件	区政推進課 区民意識調査

事業名 予算額：千円	事業の内容	備考
28 区役所サービス推進事業 R 8 予算額： 2,954 R 7 予算額： 2,954 増△減： 0	来庁された区民の皆様が快適に過ごしていただけるよう、庁内の環境整備や窓口サービス向上に資する取組を実施 1 自動販売機の売上手数料やモニターの広告料などを財源とし、区役所サービスの向上につながる環境整備を実施 2 日頃の業務への気づきを基に、区民サービスの質の向上を目指し、区役所全体で業務改善を実施 3 区独自の職員向け窓口対応研修を実施（年3回実施予定）	総務課 全課 全課

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	1,038	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	107	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	48	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	883	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	6,457	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	292	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	145	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	19	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	127	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	1,353	(土木事務所が執行する予算です。)
道路修繕費等	884	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	84	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
公園管理費等	386	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。
子育て支援	1,148	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
市立保育所運営	93	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	878	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	177	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,168	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	3,140	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	28	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	495	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	166	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	30	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	300	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	7,495	

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています。)

